TGL2000シリーズ
¥2,000
TGL
魔法使いになる方法
～夢見る星の物語～

CONTENTS

■本書を読む前に
本書はお客様がWindows® 95の基本的な操作方法を知っている事を前提に記述しております。予めご了承ください。基本操作の方法が分からない場合にはWindows® 95のマニュアル及びヘルプ機能などを参照するようにして下さい。また、本書では画面写真も多数掲載しておりますが、表示されるアイコンや並び、文字はお使いの環境によって変わる場合がありますので、ご注意下さい。

■ゲームを始める前に
この度は、当社の製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。ゲームをプレイされる前に、パッケージ内に以下のものが入っているかご確認下さい。万が一、内容物に不足や破損などがありましたら末ページに記載されている、弊社のユーザーサポート係までご連絡下さい。

CD−ROMディスク 1枚　　マニュアル（本書）1冊　　ユーザーアンケート葉書 1枚

■必要な環境
本ソフトをプレイするためには、以下の環境が必要です。

動作環境	Windows® 95またはWindows® 98日本語版の動作が保証されている環境
CPU	Pentium™ 100MHz以上（133MHz以上推奨）
メモリ	16MB以上（32MB以上推奨）
グラフィック	640x480（256色）表示可能なDirectX™ に対応したｸﾞﾗﾌｨｯｸｱｸｾﾗﾚｰﾀ
対応音源	CD-DA、PCM、MIDI（GS規格）

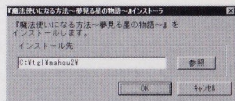
■インストール・アンインストール

※ゲームをはじめるには本CD-ROMの中に入っている、必要なデータをパソコンにインストール（複写）する必要があります。下記の手順に沿って正しくインストールしてください。

1.Windowsの起動

Windowsの搭載されているパソコンの電源を入れてください。

2.インストーラの起動

Windowsが起動しましたらCD-ROMドライブに本CD-ROMをセットしてください。しばらくすると右のようなウィンドウが表示されます。表示された場合は4へ進んでください。ウィンドウが表示されない場合は3へ進んでください。

3.手動でインストーラを起動する方法

2でインストーラのウィンドウが表示されなかった場合は、下記の手順で手動でインストーラを起動する必要があります。

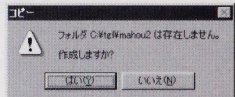
・画面の左上に表示されている「ﾏｲｺﾝﾋﾟｭｰﾀ」アイコンをダブルクリックしてください。「ﾏｲｺﾝﾋﾟｭｰﾀ」のウィンドウが開きます。

(ア)

・次に「ﾏｲｺﾝﾋﾟｭｰﾀ」のウィンドウの中から(ア)のようなアイコンを探しダブルクリックしてください。インストーラが起動します。

4.インストール先の指定

「魔法使いになる方法」をインストールする場所（複写する場所）を指定します。ウィンドウの中の「インストール先」と書かれた場所に、インストール先（複写先）を指定してください。インストール先を変えたい場合は、直接入力するか「参照」を押してインストールしたい場所を指定してください。良くわからない場合は「OK」を押してください。「OK」を押すとデータのコピーが始まります。インストール終了までには数分かかります。

＊コピーの前に右のようなウィンドウが開くときがあります。特に問題ないか、良くわからない場合は「はい」を押してください。

5.インストール終了

1.～4.の作業で「魔法使いになる方法」のインストールは終了します。しばらく待ってみて「インストールを終了しました」と表示されましたら「OK」を左クリックしてインストールを終了してください。これでゲームを開始することができます。

※本製品をお使いのパソコンから削除することをアンインストールといいます。
アンインストールをする場合には下記の手順に沿って正しく削除してください。
1.インストールのときと同様の手順で本CD-ROMをCD-ROMドライブに
セットしてください。しばらくすると右のような「起動」ウィンドウが表示されます。
2.「アンインストールする」を選択し、「実行」を左クリックしてください。
アンインストールが始まります。
*上記の手段以外でデータを削除することはおやめください。

■ゲームの起動

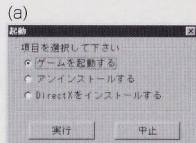
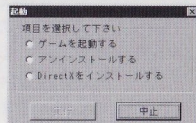
ゲームの起動方法には2通りあります。

1) ｽﾀｰﾄﾒﾆｭｰから起動する

デスクトップ左下の『ｽﾀｰﾄ』ボタンからメニューを開いてゲームを起動します。「ｽﾀｰﾄ」→「ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ」→「Tgl」→「魔法使いになる方法～夢見る星の物語～」の順に選択して下さい。
ただし、本CD-ROMがCD-ROMドライブにセットされている必要があります。

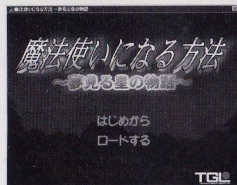
2) 自動起動を使う

本CD-ROMをCD-ROMドライブにセットすると右図(a)のようなウィンドウが表示されます。
「ゲームを起動する」を選択して「実行」を左クリックしてください。
*ゲーム中は本CD-ROMをCD-ROMドライブから抜かないでください。

(a)

■物語の始まり～遊びかた～

1.ゲームを開始しましょう

さて、インストールが完了したら実際にゲームを始めてみましょう。
ゲームの始めかたは『ゲームの起動』を参照して下さい。

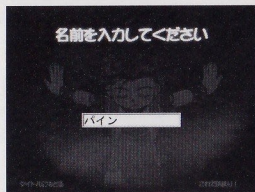
まず最初にオープニングが始まります。オープニングを見てからゲームを開始したいときはそのままに、オープニングを見ないでゲーム開始したいときはマウスでゲーム画面をクリックすれば左のようなタイトル画面になります。

はじめから　ゲームを最初から始めます。このゲームを初めて遊ぶときには、こちらを選択します。

ロードする　途中で保存した時からゲームを再開します。右図のようなウインドウからデータを選んで下さい。ゲーム中でデータをセーブしていない時は、ウインドウには何も表示されません。(ゲームをセーブする(→P17))

2.主人公の名前をつけましょう

タイトル画面で『はじめから』を選択すると、名前の登録モードになります。
右クリックでタイトル画面に戻る事ができます。

名前の登録モード

プレイヤーが操作するキャラクターのことを「プレイヤー」といい、
ゲーム中はこのプレイヤーを操作して世界を冒険します。

・まずは、このプレイヤーに名前を付けてあげましょう。名前の入力はキーボードで行います。文字の入力方法はお手持ちのパソコンの基本的な文字入力で行うことができます。名前は全角で6文字、半角は12文字まで入力できます。

・名前を登録すると、「これでよろしいですか?」と標示されますので、これで良ければ『はい』、もう一度名前を登録し直したい時は『いいえ』か、あるいは右クリックを押して下さい。手前の登録画面に戻ります。

『はい』を押すとゲーム開始です。

3.最初の課題…新たなる魔法使いの物語の始まり

不思議な夢と東方の魔法使いの1番弟子「イメリア」に導かれ、あなたは魔法使いになるための第一歩を踏み出します。掃除、洗濯、家事等…。最初こそ地味な作業ばかりのようですが、今日…ついにあなたは師匠から「魔法使いらしい」最初の勉強を教わる事になります。当説明書では、魔法使いの一日を順番に解説してゆきます。

…さて、師匠から課題を貰いましたか? それでは、早速冒険に出かけましょう!

■フィールド・モードについて

●操作方法

《マウスの左ボタン》

①選択肢の選択、決定、表示されたメッセージの次を見る

選択肢、表などをクリックすることによってそれらの選択・決定を行います。また、ゲーム中に表示されるメッセージも左クリックを押すことによってによって進みます。

②歩く、走る

フィールドでマウスの左ボタンを押しっぱなしにすると、プレイヤーはカーソルのある場所に向かって動き出し、カーソルに追いつくとその場に立ち止まります。また、左ボタンを離すとその場に立ち止まります。

※ ご使用のパソコンのキーボードの方向キーでも、プレイヤーを動かすことができます。[SHIFT]キーで走ることも可能です。また、メッセージも[SPACE]キー、[CTRL]キーで進めることができます。

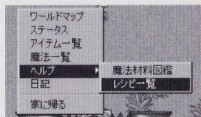
③外枠をクリックしてウインドウを開く

外枠の特定部分（パネルをクリックする事によって、様々なコマンドウインドウをオープンする事が出来ます。

ウインドウの役割に関しては、「サブウインドウについて」を参照して下さい。

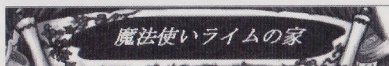
《マウスの右ボタン》

①メニューを開く

右クリックすることによって、各コマンドウインドウをメニューから選択する事が出来ます。

●サブウインドウについて

ゲーム画面の周囲、外枠の部分には様々な機能を持ったいくつかのパネルがあります。立派な魔法使いになるためには、自分の状況や道具の使い方、魔法の使い方などをしっかり把握する事が大切です。しっかり自分の身の回りを確認してみましょう。これから始まる冒険に、きっと役立つはずです。

マップ名称パネル

自分が現在いる場所の名称を表示します。

①状態パネル　自分の名前など、一番身近な状況を絶えず表示しています。

自分の名称　：プレイヤーの名前を表示します。
活力　：プレイヤーの活力を表示しています。危険な動物に教われたり、魔法や魔法の調合に失敗したりすると減少します。このゲージが0（全て赤）になると、魔法使いの家に強制的に戻されてしまいます。

ワールドマップ表示パネル
画面が切り替わり、右図のような世界地図が表示されます。
プレイヤーキャラクターが立っている場所が現在位置となります。

②ステータスウインドウ表示パネル

この部分をクリックする事によって、以下のようなステータスウインドウが表示され、現在の自分の状態を把握する事ができます。

ランク　ランクが高ければ高いほど、より強力で多彩な魔法を扱う事が出来るようになります。ランクは師匠から認められたとき以外に、冒険している出来事の中でもアップします。／**感情**　自分の現在の感情の状態を示します。感情によって、魔法の成功率が変化する事があります。ひょっとしたら、その時の感情によって物語が変わる事も…？／**顔グラフィック**　プレイヤーのグラフィックです。／**魔法習得度**　現在どのくらい魔法を習得しているか、を示しているものです。どうやって魔法を習得するのか、は（→P8）を参照して下さい。／**現在活力**　プレイヤーの残り活力を表示しています。／**クリア目標**　次のお話しへ進むためのヒントが書かれています。／**所持金**　現在もっているお金の量を表示します。

③アイテムウインドウパネル

旅をしていると、獰猛な生き物に教われたり、お腹が減ったりして体力が減少したりすることがあると思います。そんな時は、迷わずこのパネルをクリックしましょう。

アイテムウインドウの解説

ここをクリックするか、あるいは右クリックでウインドウを閉じることができます。

「使う、整列、捨てる」スイッチ
選択されたアイテムを使う、あるいは捨てます。真ん中の「種類順」と書かれたスイッチは、押す度にアイテムを「多い順」、「少ない順」、「名前順」に並び替える事ができます。

名称
アイテムをクリックすることで、そのアイテムを選択する事ができます。

説明
選択されたアイテムの簡単な説明文が表示されます。

アイテムの使い方

アイテムを使うには、一覧からアイテムを選択して「使う」スイッチをクリックするか、一覧のアイテムをダブルクリックする事によって使うことができます。

調合して作られた魔法…「巻物魔法」について

魔法使いの家で調合した魔法の事を「巻物魔法」と言います。巻物魔法は**アイテムウインドウ**から選択します。**魔法ウインドウ**からは巻物魔法を使う事は出来ません。また、「巻物魔法」は使用回数に制限があるので何度か使用すると消耗し、なくなってしまいます。

また、冒険の途中に手に入れることができる「重要なアイテム」は捨てることは出来ません。

④魔法ウインドウパネル

外枠の左上部分にあるこの部分をクリックすることで、習得した魔法を行使することができます。
魔法の使い方は、基本的にアイテムの使用と同感覚で利用することができます。

魔法ウインドウで使用する「習得魔法」とは

巻物魔法を何回か使う事によって、魔法を習得する事が出来ます。魔法を習得すると、魔法ウインドウに習得した魔法が登録され、以後その魔法は魔法ウインドウから何度でも使うことができるようなります。ただし、習得魔法は何回使っても無くなる事はありませんが、自分の活力を消耗します。

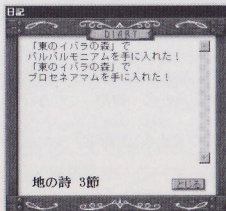
魔法の行使について

使いたい魔法を選択し「使う」スイッチをクリックするか、あるいはダブルクリックで魔法を使います。すると、「どれにかける?」というメッセージが表示されますので、対象にカーソルを合わせ、「指先マーク」が表示されたらクリックして魔法を行使します。

豆知識…「魔法ランク」とは?

「魔法ランク」とは、その魔法がどのくらい高度な魔法なのかを示したものです。魔法ランクよりも自分のランクが低い場合は、魔法の成功率は低くなります。また、魔法を失敗すれば当然爆発し、大なり小なりのダメージを受けてしまいます。この時、魔法のランクよりも自分のランクが低い場合はより大きなダメージを受けてしまいます。それぞれの魔法ランクは、レシピヘルプ(P10→)などで確認することができます。

⑤日記ウインドウパネル

日記を開きます。今日の出来事を記入したり、書き直したりする事も出来、屋外で気がついた事柄などをメモしたりすることもできます。

文章の入力方法は、名前登録と同様に、お使いのパソコンの文章入力方法で書き込むことができます。(標準的なDOS/Vでしたら、ALT+半/全キー、PC98シリーズならばCTRL+XFERで漢字入力モードになります)

「オート記入」について

以下のような場合、プレイヤーは自動的に日記を記入してゆきます。

誰かに会ったとき

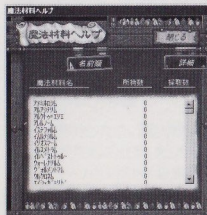
冒険の途中で出会った人々の事をメモします。お話のクリアに必要なヒントを貰うことも…？

⑥家に戻るパネル

このウインドウをクリックし「家に戻る」を選択すると、師匠がプレイヤーを魔法使いの家まで召還してくれます。これは非常に便利なのですが、これを行う事によって非常に力を消耗してしまいますので、もうその1日は外出出来なくなってしまいます。

●魔法材料図鑑の使い方

まず、次の場所をクリックするか右クリックで「魔法材料図鑑」を選んで下さい。
「魔法材料図鑑」は自分のほしい魔法材料の場所などを知ることができます。

魔法材料ヘルプウインドウの使い方

まず、左のようなウインドウがオープンされます。ほしい魔法の材料を選択し、「詳細」ボタンを押すかダブルクリックすることによって、下図の様なウインドウが表示されます。

ウインドウ中の「採集済み」欄に「※」マークがついている場合は、その材料を拾っている事を示しています。

魔法材料図鑑の表示

魔法材料のグラフィック

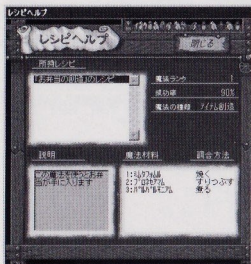
魔法の材料のグラフィックは、その材料を一度見つけると見ることができるようになります。

系統　:その材料の形状などを示します。
季節　:採集可能な季節を示しています。
値段　:街の店で打った場合の価格です。
採取場所:表示されている材料が手に入る場所の地名を示しています。

魔法材料の簡単なヒント・説明が表示されます。

レシピヘルプ

魔法材料図鑑と同様の部分をクリックすると、左のような選択肢が表示されます。この選択肢から「レシピ一覧」をクリックします。

レシピヘルプの使い方

所持レシピ :現在自分が所持しているレシピの一覧が表示されます。このレシピをクリックすることによって、各種の説明が表示されます。
魔法ランク :その魔法の魔法ランクを示しています。
成功率 :作成した時の、魔法の発動率です。
魔法の種類 :その魔法の特徴を示しています。
説明 :その魔法の解説です。
魔法材料 :その魔法を調合する為に必要な材料を示しています。
調合方法 :その魔法を調合する為に必要な、材料ひとつ一つの調合方法を示しています。

魔法の種類について

このゲームには多彩な魔法が登場しますが、これは大きく分けて8種類に分類することが出来ます。レシピヘルプの「魔法の種類」は以下のような分類で分けられています。

攻撃魔法・・・・・・・・邪魔なモンスターをやっつけます。
獣使いの魔法・・・モンスターを遠ざけたり、動けなくしたりします。
自然変化の魔法・・木や岩などの自然の障害を、別のものに変えます。
まじないの魔法・・自然物やモンスターなどに、特定の効果を持たせます。
探索魔法・・・・・・・・魔法の材料のありかを見つけます。
会話の魔法・・・・・木や岩、モンスターなどと会話します。
創造魔法・・・・・・・・木や岩、モンスター、アイテムなどを生み出します。
変異の魔法・・・・・生物を無生物に、無生物を生物に変化させます。

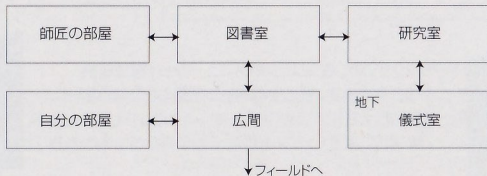
■スタディモード

▽『魔法使いの家』で勉強しよう!

ゲームは「魔法使いライムの家」から始まります。その中に入ると、画面が切り替わり、魔法の勉強や調合が出来る「スタディ・モード」になります。スタディ・モードでは、フィールドモードの時のようにプレイヤーを上下左右にコントロールするのではなく、画面内の特定の場所をクリックすることによって場所を変えたり、作業をしたりする事が出来ます。

魔法使いの家の間取り

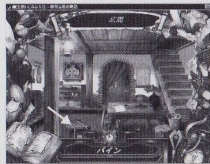
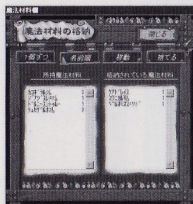
見つけてきた魔法の材料を調合したり、知らない魔法を憶えたり…。魔法使いに弟子入りしているあなたは、この「魔法使いの家」の中を自由に利用する事が出来ます。魔法使いの家の中で、移動できるのは以下の7カ所です。

師匠の部屋　解らない事があったら、迷わず師匠に質問しましょう。
図書室　たくさんある文献は、きっとあなたの魔法学習の糧となるでしょう。
広間 道具や魔法材料が持ち切れなくなったら、ここに収納する事が出来ます。
研究室　様々な魔法の調合を行うことができます。
自分の部屋　日記を確認したり、ゆっくり休む事ができます。師匠の部屋解らない事や、疑問に思った事は取り敢えず師匠に聞いてみるのが一番です。ただ、貴方の師匠がいつもここに居てくれる、とは限らない様ですが…。
儀式室　多くは、魔法を巻物に焼き付けるための儀式を執り行う事を目的としていますが、プレイヤーが屋外で危険な目に遭ったり、お腹をすかせて倒れてしまった時などは、魔法使いのお師匠がプレイヤーをここまで召還してくれます。

①広間～冒険の準備～

野山を駆け巡ったり、洞窟の中を探検したりしていると、いろいろなものを見つける事が出来ます。逆に、今は必要でなさそうな物も沢山手に入り、捨ててもいいか迷ってしまう事もあるでしょう。そういう時は広間にある材料棚や道具箱を活用しましょう。材料探しに出かける時に、持ち物が一杯ではお話しにならないでしょうから…。

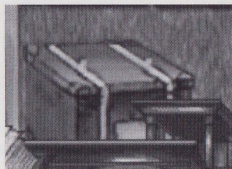
魔法材料の格納

触媒を格納したり、取りだしたりするには

(1) 図の矢印の部分をクリックするか、あるいは右クリックのメニューから「材料収納棚」を選択してください。
(2) 図の一覧表の左側が自分の持っている触媒の数、右側が格納されている触媒の数です。
(3) ここで、「移動させたい触媒」をダブルクリックするか、クリックしてから「移動」スイッチを押すと、隣の一覧に触媒は移動します。これで移動は完了です。

複数を移動させるには

(1) 複数ある物を一挙に移動させたい時は、「1個」と書いてあるスイッチをクリックします。
(2)「1個」というスイッチが「全部」に変化したのを確認したら、先ほど説明した「移動」と同じ手順で触媒を移動させます。
(3) これで、通常ならば1個しか移動できないものを一度に格納する事が出来ます。

道具棚の使い方

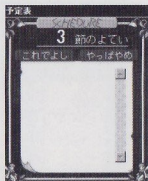
左の図の箱の部分をクリックするか、右クリックのメニューから『道具収納棚』を選ぶと、道具箱のウインドウが開きます。

道具を格納したり、取り出したりするには

道具を格納する方法も、基本的に触媒の格納操作方法、手順は一緒です。

魔法棚を使うには

広間の、右図の箱の部分をクリックするか、右クリックのメニューから『魔法収納棚』を選ぶと、魔法棚のウインドウが開きます。魔法を収納したり、取り出したりする方法は、道具棚、材料棚と一緒です。

カレンダーを確認

師匠の課題には、期限がついています。この期限を一度でも破ってしまうと「破門」されてしまい、ゲームオーバーとなってしまいます。それ以外にも、ほしい材料がその季節にとれるかどうか、などをカレンダーで確認しましょう。

カレンダーの日付をクリックすることによって、先の日の予定をメモする事の出来るウインドウが表示されます。

また、メモ欄への入力は、日記などと同様に行う事が出来ます。

※この世界の暦の読み方

この世界こ暦は、この世界を作り出した女神『エル=セネリア』の『詩』という概念で時が進んでいます。1日を「1節」、1週間は6日で4週ありますので24節でひと月です。月は『地』『火』『風』『水』『黄昏』の5ヶ月があり、5ヶ月で1年が経過します。ただし、『黄昏の詩』だけは一週しかないので気を付けましょう。

～この世界のカレンダー～

『地、火、風、水の4つの詩』

	静寂	波紋	旋律	歌唱	心魂	嘆願
第1週	1	2	3	4	5	6
第2週	7	8	9	10	11	12
第3週	13	14	15	16	17	18
第4週	19	20	21	22	23	24

『黄昏の詩』は1週のみ。

	静寂	波紋	旋律	歌唱	心魂	嘆願
第1週	1	2	3	4	5	6

②図書室

師匠の教えてくれる魔法というのは、非常に基本的な魔法ばかりです。様々な魔法を使いこなすには、沢山の文献にも目を通さなければなりません。幸い、この家には師匠たちが集めた魔法の本が満載されています。普通の本がある事のほうが珍しいくらいです。では、実際に本を探してみましょう。

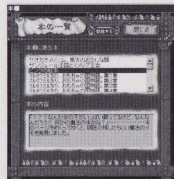
本を探す

(1) まず、画面の本棚部分をクリックするか、右クリックのメニューから『本を探す』を選択して下さい。

(2) 本の一覧から、読みたい本をクリックしてください。下のメッセージボックスにその本の簡単な紹介が標示されます。

(3) その状態でダブルクリックするか、あるいは『勉強する』イッチを押すと、ウインドウの内容はその本の中から学習出来る魔法の『本の一覧』に変化します。

(4) 学習出来る魔法の一覧から、魔法を選択します。操作は(2)と同様です。

(5) まる1日が経過してしまいますが、確実に魔法のレシピを作成する事が出来ます。

レシピ一覧

図書室のテーブルをクリックすると、現在自分が所持しているレシピの一覧を確認する事が出来ます。

③師匠の部屋～魔法使い『ライム』の部屋～

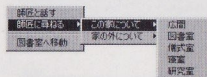
プレイヤーの魔法の師匠となる『東方の魔法使い』ライムが普段いる部屋がここです。ここで彼女が、どのような研究をしているのか、はよく分からないのですが…。

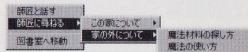
師匠と話す　ライムがこの部屋にいる場合のみ、ライムのいる部分をクリックすると、ライムと話をすることができます。

師匠に尋ねる　この魔法使いの家の事や、外での基本的な事柄をを色々聞くことができます。

※「師匠に尋ねる」を選択すると、以下の2通りの質問を行うことが出来ます。

『この家について』

この『魔法使いの家』の中について、説明を聞くことができます。

『家の外について』

フィールド･モードでの、基本的な注意事項などの説明を聞くことができます。

④研究室…儀式室～魔法の調合～

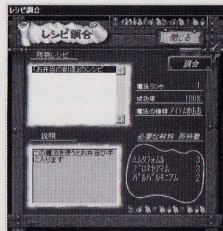
さて、ここで実際に様々な魔法の調合を行います。ちゃんと魔法の作り方を勉強して、しっかり材料も集めていれば心配は要りません。実験室のテーブルをクリックするか、あるいは右クリックのメニューから『魔法材料の調合』を選択すると調合方法の選択肢が表示されますので、任意の調合方法を選択してください。ここでは、各調合方法の特徴と操作法を説明いたします。

（1）レシピ調合

「魔法は難しいもの」「魔法は面倒くさいもの」という概念を根本からひっくり返したのが「レシピ調合」です。もう既に確実な魔法作成法が書き記されているため、魔法を調合するための調合の操作もお料理感覚で作業できてしまいます。

作りたい魔法を選択

下図のウインドウから、作りたい魔法の書いてあるレシピを選択します。作りたい魔法をクリックすると、その魔法のランクや属性が表示され、ダブルクリックするとその魔法を調合する事が出来ます。

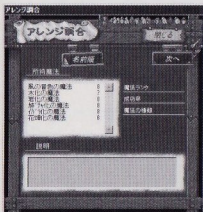
但し、材料が足りない場合は調合はできません。

魔法完成

魔法のレシピを選択し、儀式室に行き魔法を巻物に焼き付けます。基本的に「レシピ調合」は失敗がありませんので、安心して作りましょう。

＜まめ知識＞　クリックする事によって標示される『成功率』とは、その魔法をフィールド・モードで使った時の成功率です。その数値が低すぎる場合は、その魔法を作れたとしても今は止めておいた方がいいでしょう。きっと貴方の腕前が今迄以上に上達すれば、必ずその魔法を使いこなす事が出来るようになるはずです。

（2）アレンジ調合

「レシピ」による調合方法を一歩進化させた物がこの調合方法です。レシピによる調合方法に、ある特定の材料を加える事によって、魔法の力を制御している性質が弱まり、強力ですが危険極まりない魔法が完成します。この方法で強化された魔法のヒミツを知る魔法使いは数少なく、知っていても危険なのでよほど信頼出来る者にしか教えてくれない事が多いようです。でも、ひょっとしたら、この世界のどこかにそういった魔法の仕組みが隠された場所があるかもしれません。

アレンジしたい魔法を選択

まず、アレンジしたい魔法のレシピを選択します。表示される魔法の説明は、選択した魔法の説明が表示されます。

そして次に、その魔法に加えたい魔法材料を選択します。アレンジしたい魔法を変更したい時は『調合』スイッチをクリックすると、魔法レシピ選択ウインドウに戻ることができます。

（3）ぶんなげ調合

文字どおり、手元にある魔法の材料を適当にほうり込んで魔法を作ってしまう方法です。ずいぶん乱暴な調合方法ですが、意外とこれで上手く行ってしまう事もあるようです。まあ当然の事ながら、惜しくも失敗する事もある訳ですが…その時は祈るしかないでしょう。この方法で魔法を作り上げると、その作り方の性質上、力の密度が薄くなって、巻物にしてもあまり長持ちのしないものになってしまう事が多いようです。

何種類かの魔法の触媒を選択する

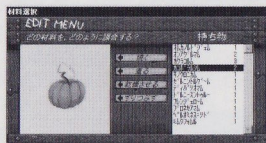
『所持魔法材料』の一覧からぶんなげたい材料を選択し、『移動』スイッチあるいはダブルクリックで『ぶんなげ材料』の欄に移動させます。ぶんなげられる魔法材料の数は、最大10種類となっています。入れたい材料が決定したら、『調合』スイッチをクリックして調合を開始します。

ぶんなげ調合の秘密…?

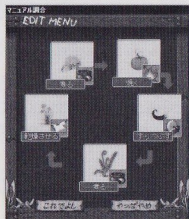
ぶんなげ調合は、その特殊な調合方法から時折、今までにないような魔法が誕生する事が希にあるようです。ただし、調合に失敗すると選択した材料は失われてしまいますので、材料は十分に集めておきましょう。

(4) マニュアル調合

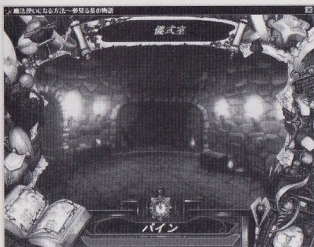
「煩雑な」調合方法の中に、この調合方法が存在します。これは、現在ではもう扱われていない古い調合方法です。しかし、調合すべきものを一つ一つ丹念に選んでゆく事によって完成する魔法の密度は、この手法を簡略化した「レシピ調合」よりも濃く、作成した魔法の巻物は長持ちするのです。ちょっと腕に自身があったり、魔法を会得する修行のために敢えてこの手法を取る魔法使いも少なくないようです。

調合開始

魔法材料を選択

まず、魔法材料を選択した後、『煮る』『焼く』『乾燥させる』『すりつぶす』のいずれかの調合方法を指定します。一つ指定するごとに、下図のようなもう一つのウインドウに現在の調合状況が表示されます。

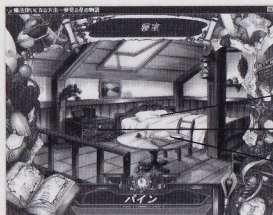
材料を選択

調合開始、中断の決定

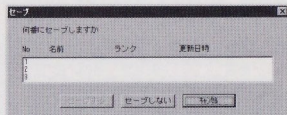
調合する魔法材料が決まったら、下図のウインドウの『これでよし』をクリックして調合を開始します。

もし、調合方法を間違えた場合は『やっぱやめ』を選択すると、最初から調合をやり直すことができます。

⑤儀式室

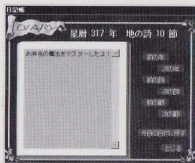
実際に調合した魔法を、巻物に焼き付ける作業を行う場所です。フィールド・モードで「家に戻る」コマンドを実行すると、ここに戻ってくることができます。また、プレイヤーが外で力尽きたときなどは、強制的にここに召喚されてしまいます。

⑥寝室〜休息・セーブ・ロード〜

広間から階段を上がると、屋根裏に寝室があります。寝室では、主に下記のようなことができます。

寝る

ベッドで寝ます。体力が回復して、翌朝になります。また、ベッドで寝ることで、今日までのできごとを保存できます。（1日経過します）
データ保存エリアは3個所ありますので、好きな場所を選択して『セーブする』をクリックしてください。保存せずゲームを続行したい場合は『セーブしない』を選択すると、セーブせずに一日が終了します。

思い出を振り替える

いままで保存していたデータをロードすることができます。ただし、現在行っているゲームの状態は破棄されてしまいますので、現在のデータを残しておきたい時は一度「寝る」コマンドでセーブデータを保存して置きましょう。

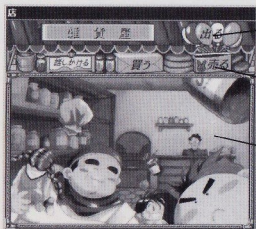
日記を開く　日記帳を開いて、以前の日記を読み返したり、今日のできごとを日記帳に書いたりすることができます。

現在読んでいる日記の日付／日記表示部分　その日の日記が表示されます／**日付変更スイッチ**　見たい日付に変更するときに使います。今日の日記を見たいときは『今日の日付に戻す』をクリックしてください。／**とじる**　日記帳を閉じます。

日付変更スイッチ　ほかの日付の日記を見ることができます。スイッチをクリックすることによって日付を変更します。この日付の変更は「現在の日記から??年後」の変更ですので、「今日から??年前」ではありません。今日の日付に戻したい場合は、『今日の日付に戻す』をクリックします。注意ここで開くことのできる日記は、今日の日記しか記入できません。また、現在よりも未来の日記を記入することもできません。

▽街～街でお買い物!～

街での操作方法　街に入ると、町の全体図が表示されます。この画面の中の場所をクリックする事によって、いくつかの場所に移動する事が出来ます。

～街並み～　**●薬草屋**　なんと、ここでは魔法の材料も売っています。何処から手に入れるのか、季節モノの触媒まで年中置いていてくれる品揃えのよさを誇ります。
●雑貨屋　雑貨なんて、魔法の役に立ちそうにないのですが…。ひょっとしたら、役に立つものもあるかもしれません?少なくとも、パンや干し肉は多めに買っておいて損はないでしょう。
●魔法屋　なんと、魔法の巻物を売っています。もちろん、期待するほど高度な魔法が売っている筈がないのですが…。でも、ここの魔法使いのお姉さんの腕は保証付きです。
●広場　街の憩いの場です。広場の中心にある彫像は、この東の果ての島国からやってきた名のある芸術家兼大工が夢枕に見た乙女を刻んだものだ、という言い伝えがあります。
●市場　取り引きの激しい往来なので、よくお金が落ちていたりします。これを狙った子供たちがよく市場の中をうろちょろしたりしています。
●各場所　行きたい場所をクリックするとウインドウが開いて、各場面を表示します。

出る

話し掛ける、買う、売る

各所のグラフィクが表示されます。また、アイテム購入の際には一覧が表示されます。

●話しかける　その場所にいる人に話し掛ける事ができます。広場や、市場では何度も話し掛けていると違う人とも会話をする事が出来る時もあります。
●買う　そこで取り引きができる場合は「購入モード」になり、購入できるものの一覧が表示されます。道具屋、魔法屋、雑貨屋で使う事ができます。
●売る　「買う」と同じく、そこで取り引きが出来る場合は「売却ウインドウ」がオープンされます。
●出る　ウインドウが閉じて、再び街の全体図から行きたい場所を選択する事が出来ます。

■トラブルシューティング

ゲームをプレイしていて何かトラブルが出た場合、弊社のユーザーサポート係にお電話される前に、まず以下の点をお確かめください。

▽コンピュータを起動するまで

◎画面が表示されない

コンピュータ本体やディスプレイ、その他の周辺機器の電源は入っていますか?/ディスプレイや周辺機器とコンピュータ本体は正しく接続されていますか?/Windows® 95またはWindows® 98は正しくインストールされていますか?

▽ゲームのインストール・アンインストール

◎インストールプログラムが自動起動しない。『ファイル名を指定して実行』でもインストールプログラムが起動しない。

CD-ROMドライブは正しく接続されていますか?/CD-ROMドライブのドライバは正しくインストールされていますか?詳しくはお手持ちのコンピュータのマニュアルをご覧になるか、コンピュータの製造元にお問い合わせ下さい。/『ファイル名を指定して実行』の場合、本CD-ROMをセットされているCD-ROMドライブのドライブ名は確認されていますか?お使いの環境によってはドライブ名に変更がある場合があります。

◎インストールがうまくいかない

マニュアルに従ってインストールを行っていますか?手作業によるファイルのコピーでは正しくインストールする事はできません。/ハードディスクの空き容量は十分ですか?不足している場合は必要な容量を確保して下さい。

◎アンインストールプログラムが起動しない=アンインストールにはゲームのCD-ROMが必要です。ゲームのCD-ROMをCD-ROMドライブにセットして下さい。

▽ゲームプレイ中のトラブル

◎ゲームが起動しない

お使いのディスプレイドライバはDirectX™7に対応していますでしょうか。コンピュータの製造元にお問い合わせ頂き、できるだけ最新のドライバをインストールするようにしてください。

◎ゲーム画面の色がおかしい

恐らく『Microsoft Plus!』のデスクトップテーマを使われている事が原因と思われます。画面の色を『Windowsスタンダード』などの無難なものに変更して下さい。

◎ゲームの動作が異常に遅い

ゲームと同時に他の常駐アプリケーションなどを立ち上げていませんか?立ち上げている場合は他のアプリケーションを終了してからゲームをプレイして下さい。

◎いきなり何の前触れもなく強制終了させられてしまう。

ゲームをプレイ中に他のアプリケーションソフトが起動されると、強制終了される事があります。他のアプリケーションを終了させてからゲームを起動するようにして下さい。また、『Microsoft plus!』の『システムエージェント』などのスケジュールプログラムが稼動している場合は、停止させて下さい。

◎MIDIで音楽が聞けない

MIDI機器は正しく接続されていますか?/メディアプレーヤーなど、他にMIDIを扱うアプリケーションが先に起動されていませんか?/MIDIのドライバが正しくインストールされていますか?詳しくはお手持ちの機器のマニュアルを参照して下さい。また、『メディアプレーヤー』を起動してMIDIファイルの再生が可能か確かめて下さい。/音量が最小になっていませんか?ハードのボリュームだけでなく、『ボリュームコントロール』を起動して確認して下さい。※『メディアプレーヤー』、『ボリュームコントロール』は、スタートボタンから『プログラム』→『アクセサリ』　→『マルチメディア』の順番に開けば見つけられます。

◎CD-DAで音楽が聞けない

ゲームのCD-ROMはセットされていますか?/お持ちのCD-ROMドライブはオーディオ出力が可能で、外部出力装置(スピーカなど)に正しく接続されていますか?わからない場合は、『メディアプレーヤー』を起動してみて下さい。/音量が最小になっていませんか?『ボリュームコントロール』(前述の『MIDIで音楽が聞けない』を参照して下さい)も確認して下さい。

◎効果音が鳴らない·Windows95で使用可能なPCMサウンドカード(サウンドブラスターなど)が、パソコンに接続されていますか?

音量が最小になっていませんか? 『ボリュームコントロール』を操作して『WAVE』のボリュームを上げるか、接続しているアンプやスピーカーの出力を上げてみて下さい。/『サウンドレコーダー』などの、WAVEファイルを扱うアプリケーションが起動していませんか?もしそうなら、それらのアプリケーションを終了させてから、ゲームを起動し直して下さい。

ディスクが壊れたとき

もし、操作ミスなどでゲームCDを破損してしまった場合、有償で交換させていただきます。この場合、手数料としてCD1枚につき2000円(消費税込み)を頂戴いたしますので予めご了承ください。

1. 破損したゲームCD
2. 手数料(現金書留か定額小為替)
3. 次ページの「ユーザーサポート依頼書」のコピーに必要事項を記入したもの
4. パッケージ裏面の、バーコードに記載されている数字を書いたもの

以上の4点を封筒に同封の上、下記の住所までお送り下さい。恐れ入りますが、送料はお客様のご負担でお願いいたします。

これらの点をお確かめの上、なおソフトが動作しない場合は、誠に申し訳ありませんが、次ページにあります「ユーザーサポート依頼書」のコピーになるべく詳しい症状をお書きになった上で下記住所までゲームCDと一緒に郵送して下さい。原因を調査の上、交換させて頂きます。また、症状によっては2〜3週間程度のお時間を頂く場合があります。予めご了承下さい。

ゲーム内容について

恐れ入りますが、ゲームの内容・攻略方法については一切お応えできません。

ご注意!!

株式会社**テイジイエル** 〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町1-3 高栄松ヶ枝ビル
0120-301067/Fax 06-6353-5086 URL http://www.tgl.co.jp
〈業務時間/10:00〜20:00(12/30〜1/4除く)〉

ユーザーサポート依頼書

ゲーム名　**魔法使いになる方法**～夢見る星の物語～

●ご購入年月日［　　　年　　月　　日］　●ご購入店名［　　　　　　］

ふりがな

●お名前　　　　　　　　　　●電話番号　（　　　）－

ふりがな

●ご住所　〒

●使用環境（わかる範囲でお答えください）

・パソコン本体：メーカー名［　　　　　　］型番［　　　　　　］
・CPU：型番［　　　　　　］クロック数［　　　　　　］MHz
・ODP（CPUアクセラレーター）：メーカー名［　　　　　　］クロック数［　　　　　　］MHz
・グラフィックアクセラレーター：メーカー名［　　　　　　］型番［　　　　　　］
・ハードディスク：メーカー名［　　　　　　］型番［　　　　　　］
・メモリ容量：［　　　　　　］Mバイト
・その他の周辺機器

●症状（その時の場面、画面メッセージなど、出来るだけ詳しい状況をお書きください）

MAHOUTSUKAI NI NARU HOUHOU · YUMEMIRU HOSHI NO MONOGATARI